○○委員会　基本方針（案）

静岡ブロック協議会　2024年度

○○委員会

　委員長　○○　○○

[ 事業計画方針 ]

１．　基本運営方針を転記してください。

２．

３．

|  |
| --- |
| [　活動予定　] |
| |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 回 | 月　日 | 会議名 | 開催場所 | | 第１回 |  | 合同会議・委員会 | 熱海 | | 第２回 |  |  |  | | 第３回 |  |  |  | | 第４回 |  |  |  | | 第５回 |  |  |  | | 第６回 |  |  |  | | 第７回 |  |  |  | | 第８回 |  |  |  | | 第９回 |  |  |  | | 第１０回 |  | 合同会議・委員会 | 浜松 | |
|  |
|  |
| [　事業予算　] |
| |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 収入の部 | | 支出の部 | | | 委員会　事業費  委員会　運営費 | 円  円 | 委員会　事業費  委員会　運営費 | 円  　　　　　　　　円 | | 合　計 | 円 | 合　計 | 円 | |

【日本ＪＣ事業計画統一文言表】

すべて（ＮＧ：全て） 一人ひとり（ＮＧ：一人一人） 一つ（ＮＧ：ひとつ）

わが国（ＮＧ：我が国） 我々（ＮＧ：われわれ） 捉える（ＮＧ:とらえる）

つなげ（ＮＧ：繋げ） 互いに（ＮＧ：たがいに） できる（ＮＧ：出来る）

こと（ＮＧ：事） でる（ＮＧ：出る） たび（ＮＧ：度） 中（ＮＧ：なか）

様々（ＮＧ：さまざま） 良い（ＮＧ：よい） 今（ＮＧ：いま） 子供（ＮＧ：子ども）

さらに（ＮＧ：更に） 「共に○○」の場合は漢字、「○○とともに」という場合は平仮名

人びと（ＮＧ：人々） 取り組み（ＮＧ：取組、取組み） 向けた（ＮＧ：むけた）

【静岡ブロック協議会追記部分】

● 公益社団法人日本青年会議所⇒ ＪＣＩ日本

※「本会」という表記は、静岡ブロック協議会への出向をする立場として、協議会と混同してしまうので、「本会」の表記はしない。

● 静岡ブロック協議会⇒ ブロック協議会

● 静岡ブロック２０会員会議所⇒ 全ＬＯＭ

※静岡ブロック協議会内での役割として所信を書くので、「静岡」は不要。

● 各地会員会議所⇒ 各ＬＯＭ

● Ｊａｙｃｅｅ ⇒ 私たち

【統一ルール】

▼フォントＭＳ 明朝、ポイント１０．５（１行目～２０行目）

▼バージョンの数字は半角で統一してください。

▼英数字の単語は途中で改行をしないでください。

▼「」の使用⇒「」は原則使用しないでください。

「」の使用に意味があり、どうしても使用しなければならない場合は説明が必要です。

【構成】

▼最初の前段４～６行

委員会が設置された背景・目的・手段は書かない。「◯◯ために、」「〇〇することで、」などの表記はＮＧ。

最後は「～必要です。」で終わる。（「～必要があります。」も可）。

現状把握（強みや問題提起など）→ネガティブなことだけでなく、ポジティブなことも書く。

▼中段１０～１３行

１段落目を達成するための取り組み。

・「まずは→そして→さらに→また→そして→さらに→また」の順番で表記を統一。文章は「**何のために（目的）、何をして（手法）、どうなります（２０２２年に求められる効果）**」の順番で一文一文を書く。

例えば 「〇〇ために、▲▲し、■■ます。」

「○○ために、▲▲行い、■■ます。」

「○○ために、▲▲り、■■ます。」

「○○ために、▲▲することで、■■ます。」という表記がＯＫ。

※「〇〇ために、▲▲し、▲▲し、■■ます。」はＮＧ。

▼最後の３行～４行

・２０２２年１２月３１日に達成している姿を書く。

目的・手段は書かない。「◯◯ために、」・「◯◯することで、」などの表記はＮＧ。

**必ず２０行目で終わること。**